

## 砂丘地におけるサツマイモの局所施肥による減肥栽培

### 1 背景・目的

県内のサツマイモ栽培における施肥は、基肥施用時に全量を土壌全層に施用しているが、肥料利用効率の向上や減肥を目的とした局所施肥はこれまで検討されていない。そこで、近年開発されたうね内部分施肥機を用いて、局所施肥による減肥がサツマイモの生育や品質に及ぼす影響を検討する。

### 2 技術のポイント

- (1) うね内部分施肥機でうねを立てると、うね頂部から深さ 15cm を中心として半径約 10cm の範囲に施肥される(図 1)。
- (2) うね内部分施肥で 3 割減肥すると、収量・上物率が向上し、いも重・形状(長径比)の揃いが良い(表 2)。
- (3) うね内部分施肥で 5 割減肥すると、3 割減肥に比べ葉色の低下が早いため、気象の年次変動により減収するおそれがある(図 2)。

表 1 試験区の設定

試験区	施肥位置	施肥成分量(kg/10a)		
		窒素	リン酸	加里
3割減肥	うね内	7	14	17
5割減肥	うね内	5	10	12
対照	全層	10	20	24

注1) 肥料はBM有機金沢甘藷専用(N:P:K=5:10:12)を使用  
2) サツマイモ用に改良したうね内部分施肥機を使用



図 1 うね内部分施肥機により成形したうねの断面

表 2 うね内部分施肥が収量・品質に及ぼす影響

試験区	収量 (t/10a)	いも重		上物率 (%)	長径比	
		(g/本)	CV		比	CV
3割減肥	3.2	187	55	37.6	4.7	25
5割減肥	2.7	169	59	34.6	4.7	28
対照	2.7	147	60	27.7	4.7	24

注1) 9月29日(定植後126日目)に各区20株調査  
2) 上物率はMS階級かつ秀優品の本数に占める割合  
3) CVは変動係数

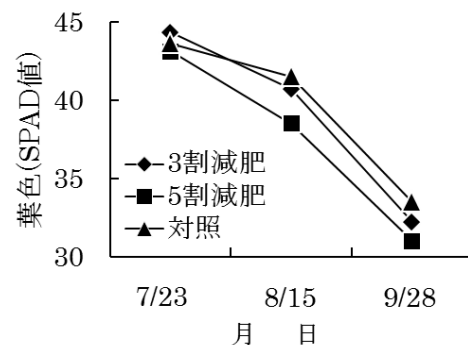


図 2 うね内部分施肥による減肥が葉色に及ぼす影響

### 3 成果の活用と残された問題点

供試したうね内部分施肥機は試作機であり、設定により施肥位置に偏りが生じる場合があるため、さらなる改良の余地がある。